



2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年8月6日

上場会社名 新東株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5380 URL <http://www.shintokawara.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 早川 正 TEL 0566-53-2631
 定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	5,013	△8.8	19	△39.3	51	△2.8	1	△94.9
2020年6月期	5,495	△8.7	32	—	53	2.3	22	25.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	3.22	—	0.0	0.8	0.4
2020年6月期	62.68	—	0.7	0.8	0.6

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 ー百万円 2020年6月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	6,424	3,320	51.7	9,383.00
2020年6月期	6,692	3,341	49.9	9,444.11

(参考) 自己資本 2021年6月期 3,320百万円 2020年6月期 3,341百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	373	△40	△294	104
2020年6月期	110	△34	△152	65

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	75.00	75.00	26	119.7	0.8
2021年6月期	—	0.00	—	75.00	75.00	26	2,332.0	0.8
2022年6月期(予想)	—	0.00	—	75.00	75.00		52.0	

3. 2022年6月期の業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,816	10.3	78	—	81	789.5	56	—	160.16
通期	5,250	4.7	72	271.7	80	56.1	51	—	144.13

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年6月期	415,841株	2020年6月期	415,841株
2021年6月期	61,995株	2020年6月期	61,995株
2021年6月期	353,846株	2020年6月期	353,846株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、上記の業績予想に関する事項は、添付資料の3ページ「今後の見通し」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政成績の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(6) 事業等のリスク	3
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2021年1月及び4月に一部地域で緊急事態宣言が再発令され、また各地方自治体においても外出自粛要請等を発信したこと等により、企業活動並びに個人消費が大きく縮小せざるを得ない状況となりました。

住宅市場におきましても、前述の通り、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う購買意欲の低下、2019年10月に消費税率の引き上げがあったことによる消費マインドの低下を背景に、新設住宅着工戸数は2021年2月まで20ヶ月連続で前年同月比を下回りました。

このような状況の中、当社は、主力製品「CERAMシリーズ」「SHINTOかわらS」の拡販や新規顧客の掘り起こし他、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、YouTubeやLINE等のSNSを活用した商品PRやWeb会議型アプリを使用したリモートによる営業活動にも努めましたが、売上高は5,013百万円（前期比482百万円減少）と前年比減収となりました。

利益面におきましては、工場稼働計画の見直しによって第1四半期に「J形棧瓦」専用工場である二池工場と、「役瓦」専用工場である本社第2工場を廃止したことにより、社内全体の生産効率の向上を図ることができたため、工場稼働日数は前年比減少でありながらも、売上原価率を前期と比較し同水準の83.5%を維持することができました。この結果、売上総利益825百万円（前年同期比107百万円減少）、営業利益19百万円（前期比12百万円減少）、経常利益51百万円（前期比1百万円減少）、当期純利益1百万円（前期比21百万円減少）となりました。

なお、当社は瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメントとの関連は記載しておりません。

(2) 当期の財政成績の概況

(資産の状況)

流動資産は、商品及び製品が247百万円減少したものの、売掛金の53百万円、現金及び預金の39百万円増加等により、2,555百万円（前期比123百万円減少）となりました。固定資産は、有形固定資産の140百万円減少等により、3,868百万円（前期比145百万円減少）となりました。その結果、資産合計では、6,424百万円（前期比268百万円減少）となりました。

(負債の状況)

流動負債は、短期借入金の470百万円及び1年内返済予定の長期借入金の50百万円減少等により、2,427百万円（前期比487百万円減少）となりました。固定負債は、長期借入金の260百万円増加等により、676百万円（前期比240百万円増加）となりました。その結果、負債合計では、3,104百万円（前期比246百万円減少）となりました。

(純資産の状況)

純資産は、当期純利益1百万円となり、配当金支払が26百万円あったこと等により、3,320百万円（前期比21百万円減少）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度と比較して39百万円増加し、104百万円となりました。

当会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金の収入は、373百万円（前期110百万円の収入）となりました。

これは、主に非資金費用である減価償却費126百万円、棚卸資産の減少254百万円の増加要因があったこと等に対し、売上債権の増加91百万円の減少要因があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金の支出は、40百万円（前期34百万円の支出）となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出66百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金の支出は、294百万円（前期152百万円の支出）となりました。

これは、主に借入金の純減少260百万円、配当金の支払額26百万円があったこと等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期
自己資本比率 (%)	48.1	49.9	51.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	11.1	10.0	10.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	9.5	18.8	4.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	14.6	7.6	31.3

※ 各指標の基準は下記のとおりであります

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

株式時価総額：期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）

営業キャッシュ・フロー：キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー

利払い：キャッシュ・フロー計算書の利息支払額

有利子負債：貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債

(4) 今後の見通し

わが国経済見通しは、国内における新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け度重なる緊急事態宣言も発令され、日本経済の先行きの不透明感が強い状況にあります。ただし、アメリカ・中国をはじめ、世界経済については回復傾向にある地域もあり、急激な住宅着工による住宅用木材の高騰や原油価格の動向等により、今後の売上高への影響や製造コストの上昇が懸念されます。こうした先行きが不透明な経済環境の中、当業界における新設住宅着工戸数への影響が今後も懸念される状況にあります。

このような経営環境に対応すべく、営業体制のさらなる強化、環境・エネルギー問題に対応した高付加価値、環境重視の商品の販売強化、業務の効率化、財務体質のスリム化を推進し、生産効率の探究と適正な販売価格確保の徹底に一層の努力をしております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分に関する基本方針は、株主及び投資家の利益を保護することを基本原則としており、また、企業としての社会的責務を遂行し社会的信用の一層の向上に努め、業績の拡大及び利益の向上により多くの皆様に支援される企業でありたいと認識しております。

株主の皆様に対する利益還元につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化等を勘案し、安定的かつ継続的な配当を行うことと、業績の進展状況に応じて、積極的な利益還元を行うことを基本方針としております。

(6) 事業等のリスク

当社の事業リスクについては、投資家の判断に重要な影響を及ぼす可能性があると考えられる事項を記載しております。当社は、これらのリスク発生の可能性を認識した上で、発生の回避に向けて努力しております。

本項においては、将来に関する事項が含まれておりますが、当該事項は事業年度末現在において判断したものであります。

① 新設住宅着工戸数について

当社は、粘土瓦を国内の大手ハウスメーカーをはじめ工事店、問屋、代理店等を経由して販売しております。

粘土瓦は、住宅の新設時に多量に使用されることが多く、その使用量は新設住宅着工戸数の増減に左右され景気動向、住宅地価の変動、金利動向、政府の住宅政策、税制、少子化等の要因も、業績に影響を及ぼす可能性があります。

② 事業に対する法的規制について

当社は、社会的責任の立場から地域住民の生活環境を保全するため、法的規制、行政指導について常に関心を持ち、公害防止のため万全の措置を講じ、法的に適正と認められておりますが、法律の改正または新たな規制の制定により、当社工場の運営に支障を来し、業績に影響を及ぼす可能性があります。なお、当社港南工場及び明石工場において碧南市長に対し公害防止計画書を提出しております。

碧南市における法的規制の主なものは以下のとおりであります。

- 1) 大気汚染防止法
- 2) 水質汚濁法
- 3) 騒音規制法・振動規制法
- 4) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

③ 特定取引先への依存度について

1) 原材料仕入について

当社は、粘土瓦の主原料となる、粘土及び釉薬を特定の仕入先より仕入れを行っております。粘土については配合粘土を使用しており、その粘土の配合割合によって、製造工程に影響を及ぼすことがあり、限られた仕入先から供給を受けることが業界の通例となっております。また、釉薬についても同様であり、色調、品質的に安定度の高いものが求められるため、限られた仕入先から仕入れを行っております。このため特定の仕入先への依存度が高くなっており、仕入先の経営状態が悪化した場合、当社製品の製造に支障をきたし、業績に影響を及ぼす可能性があります。

2) 販売先について

当社が生産するモジュール瓦は、その製造技術・品質、施工性、作業環境等の改善技術が認められ、大手ハウスメーカーの採用を受けていることから、大手ハウスメーカー向け専用瓦となっております。従いまして大手ハウスメーカーの販売する住宅の様式、屋根仕様の大幅な変更、また、当社の特許権等を無視し他社が類似商品の生産を行い多量に市場投入した場合に、業績に影響を及ぼす可能性があります。

④ 原油価格の変動の影響について

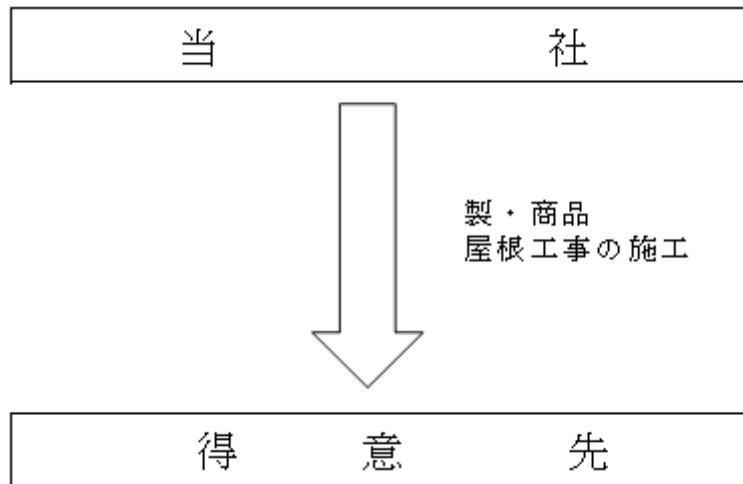
当社は、液化石油ガス及び重油を燃料として使用しております。当社では常時市況価格を注視しながら取引業者との価格交渉にあっておりますが、中国・インド等の新興国の需給、米国・ユーロ圏景気、為替レート、投機ファンド等の状況により、原油価格が急激に変動することがあり、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. 企業集団の状況

当社は、粘土瓦の製造販売及び屋根工事の施工を主な事業としております。

なお、当社は、瓦製造販売事業の単一セグメントであります。

事業の系統図は次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

4. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	185,342	224,923
受取手形	225,107	231,126
電子記録債権	151,480	183,965
売掛金	657,075	710,917
商品及び製品	1,352,182	1,104,981
仕掛品	15,391	12,170
原材料及び貯蔵品	67,701	63,574
前払費用	15,402	14,266
その他	11,226	11,591
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	2,678,911	2,555,517
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,637,513	2,633,424
減価償却累計額	△1,764,156	△1,830,231
建物(純額)	873,356	803,192
構築物	379,334	380,995
減価償却累計額	△336,844	△348,223
構築物(純額)	42,489	32,772
機械及び装置	3,600,170	3,584,386
減価償却累計額	△3,505,943	△3,519,253
機械及び装置(純額)	94,227	65,132
車両運搬具	146,823	142,676
減価償却累計額	△141,443	△139,878
車両運搬具(純額)	5,379	2,797
工具、器具及び備品	588,903	605,508
減価償却累計額	△540,116	△565,989
工具、器具及び備品(純額)	48,787	39,518
土地	2,717,187	2,717,187
リース資産	112,677	112,677
減価償却累計額	△48,341	△55,853
リース資産(純額)	64,335	56,823
建設仮勘定	42,981	30,827
有形固定資産合計	3,888,744	3,748,252
無形固定資産		
ソフトウェア	5,470	3,112
電話加入権	2,031	2,031
無形固定資産合計	7,501	5,143

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	59,756	65,478
出資金	20,548	20,548
破産更生債権等	901	547
長期前払費用	7,319	11,431
繰延税金資産	—	5,505
保険積立金	16,130	—
その他	13,588	12,296
貸倒引当金	△784	△529
投資その他の資産合計	117,460	115,277
固定資産合計	4,013,706	3,868,673
資産合計	6,692,617	6,424,190
負債の部		
流動負債		
支払手形	62,785	45,067
電子記録債務	337,294	300,651
買掛金	304,414	353,251
短期借入金	1,850,000	1,380,000
1年内返済予定の長期借入金	50,018	—
リース債務	7,636	7,964
未払金	210,013	156,938
未払費用	24,224	18,258
未払法人税等	11,047	29,164
未払消費税等	—	51,933
前受金	10,367	14,762
預り金	2,497	9,363
賞与引当金	8,108	6,518
損害賠償引当金	—	7,330
設備関係支払手形	8,306	8,731
営業外電子記録債務	27,535	36,643
その他	1,034	1,160
流動負債合計	2,915,284	2,427,737
固定負債		
長期借入金	100,000	360,000
リース債務	69,983	62,019
繰延税金負債	7,182	—
退職給付引当金	184,345	177,484
資産除去債務	34,117	34,867
その他	39,944	41,944
固定負債合計	435,572	676,316
負債合計	3,350,857	3,104,053

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金		
資本準備金	348,187	348,187
利益剰余金		
利益準備金	21,487	21,487
その他利益剰余金		
別途積立金	2,000,000	2,000,000
繰越利益剰余金	669,421	644,020
利益剰余金合計	2,690,909	2,665,508
自己株式	△125,108	△125,108
株主資本合計	3,326,891	3,301,491
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,869	18,645
純資産合計	3,341,760	3,320,136
負債純資産合計	6,692,617	6,424,190

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高		
製品売上高	2,667,152	2,216,390
商品売上高	997,116	1,028,264
工事売上高	844,732	700,176
その他の売上高	986,280	1,068,272
売上高合計	5,495,282	5,013,103
売上原価		
製品及び商品期首たな卸高	1,146,357	1,352,182
当期商品仕入高	1,568,633	1,674,381
当期製品製造原価	2,472,435	1,676,220
合計	5,187,426	4,702,783
製品及び商品期末たな卸高	1,352,182	1,104,981
製品及び商品売上原価	3,835,243	3,597,802
工事売上原価	726,818	589,907
売上原価合計	4,562,062	4,187,710
売上総利益	933,220	825,392
販売費及び一般管理費	901,176	805,935
営業利益	32,044	19,457
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	2,113	2,302
受取運送料	22,779	19,572
受取家賃	3,757	3,509
保険解約返戻金	—	7,467
その他	6,915	13,361
営業外収益合計	35,575	46,223
営業外費用		
支払利息	14,459	12,108
固定資産除却損	28	563
その他	1	1,349
営業外費用合計	14,489	14,020
経常利益	53,129	51,660
特別利益		
雇用調整助成金	—	53,773
特別利益合計	—	53,773
特別損失		
減損損失	6,820	75,110
損害賠償引当金繰入額	—	7,330
その他	—	5,735
特別損失合計	6,820	88,176
税引前当期純利益	46,309	17,257
法人税、住民税及び事業税	10,084	30,447
法人税等調整額	14,044	△14,327
法人税等合計	24,129	16,119
当期純利益	22,179	1,138

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
				別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	412,903	348,187	21,487	2,000,000	673,779	2,695,267	△125,108	3,331,250
当期変動額								
剰余金の配当					△26,538	△26,538		△26,538
当期純利益					22,179	22,179		22,179
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△4,358	△4,358	—	△4,358
当期末残高	412,903	348,187	21,487	2,000,000	669,421	2,690,909	△125,108	3,326,891

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	13,001	3,344,251
当期変動額		
剰余金の配当		△26,538
当期純利益		22,179
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,867	1,867
当期変動額合計	1,867	△2,490
当期末残高	14,869	3,341,760

当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
				別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	412,903	348,187	21,487	2,000,000	669,421	2,690,909	△125,108	3,326,891
当期変動額								
剰余金の配当					△26,538	△26,538		△26,538
当期純利益					1,138	1,138		1,138
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	△25,400	△25,400	-	△25,400
当期末残高	412,903	348,187	21,487	2,000,000	644,020	2,665,508	△125,108	3,301,491

	評価・換算 差額等	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	
当期首残高	14,869	3,341,760
当期変動額		
剰余金の配当		△26,538
当期純利益		1,138
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,776	3,776
当期変動額合計	3,776	△21,624
当期末残高	18,645	3,320,136

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	46,309	17,257
減価償却費	151,174	126,304
減損損失	6,820	75,110
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,448	△6,860
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△120	△254
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,244	△1,590
損害賠償引当金の増減額 (△は減額)	—	7,330
雇用調整助成金	—	△53,773
受取利息及び受取配当金	△2,122	△2,313
保険解約返戻金	—	△7,467
支払利息	14,459	12,108
売上債権の増減額 (△は増加)	301,055	△91,992
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△211,205	254,549
仕入債務の増減額 (△は減少)	△63,591	△5,525
未払金の増減額 (△は減少)	△45,328	△36,795
未払又は未収消費税等の増減額	△38,467	57,791
その他	△28,456	△617
小計	135,730	343,262
利息及び配当金の受取額	2,126	2,315
利息の支払額	△14,602	△11,952
雇用調整助成金の受取額	—	51,540
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△12,980	△11,293
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,274	373,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△140,005	△140,009
定期預金の払戻による収入	140,004	140,007
有形固定資産の取得による支出	△32,315	△66,788
保険積立金の解約による収入	—	24,879
その他	△2,041	1,688
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,358	△40,222
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,980,000	2,120,000
短期借入金の返済による支出	△3,090,000	△2,590,000
長期借入れによる収入	100,000	260,000
長期借入金の返済による支出	△108,329	△50,018
リース債務の返済による支出	△7,322	△7,636
配当金の支払額	△26,821	△26,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△152,473	△294,070
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△76,557	39,579
現金及び現金同等物の期首残高	141,896	65,339
現金及び現金同等物の期末残高	65,339	104,918

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、瓦製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	9,444.11円	9,383.00円
1株当たり当期純利益金額	62.68円	3.22円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	3,341,760	3,320,136
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,341,760	3,320,136
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	353	353

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益金額(千円)	22,179	1,138
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	22,179	1,138
期中平均株式数(千株)	353	353

(重要な後発事象)

該当事項はありません。